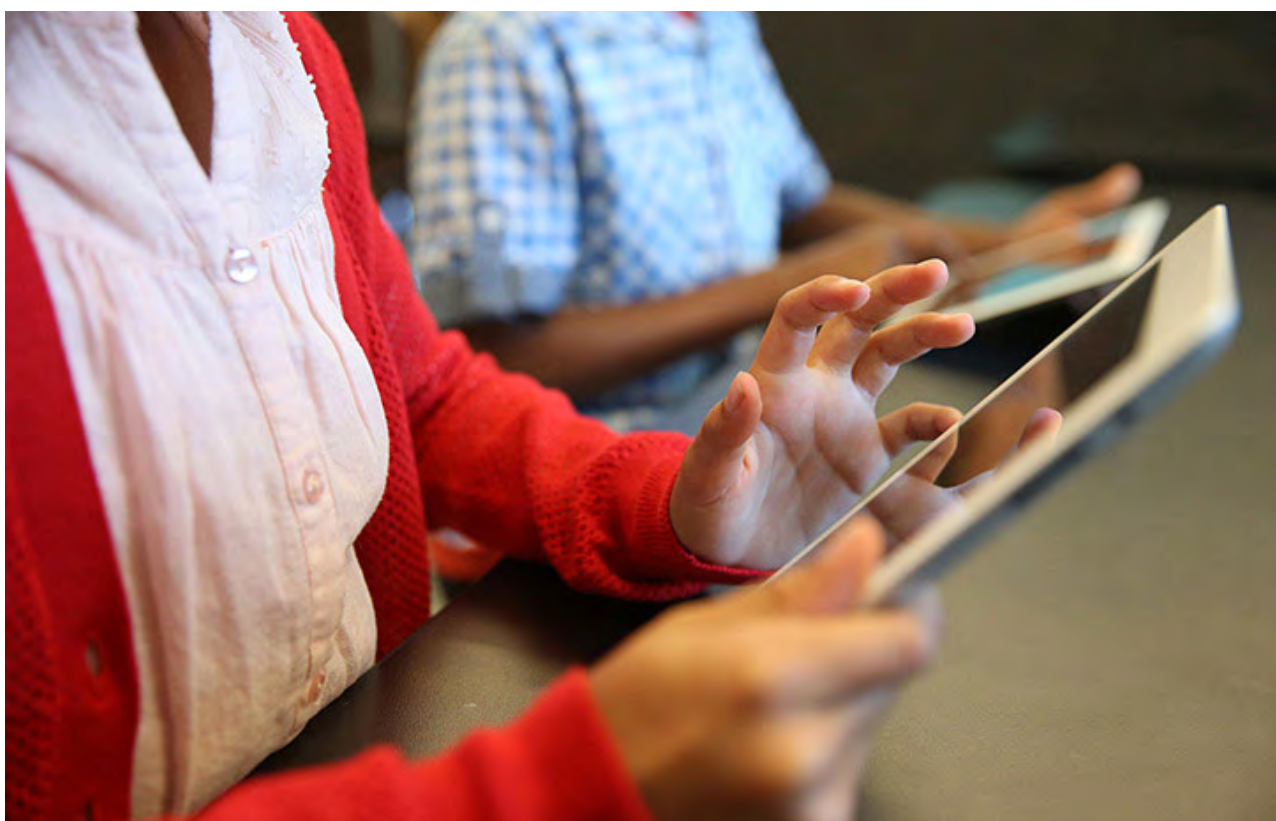

JASPUL-e オンデマンド研修

受講マニュアル

私立大学図書館協会東地区部会オンデマンド研修 受講の手引き



NPO法人 大学図書館支援機構

4th edition 2017.11

はじめに	3
動作環境	3
ログイン	4
登録	4
ログイン	4
受講の流れ	5
コースの全体構成	5
各コースの基本的な流れ	5
Home画面	6
教材の視聴	7
フォーラム（ディスカッション）	8
質問箱	9
レッスン（理解度テスト）	10
事例ファイル	10
レッスン（理解度テスト）	10
課題提出	12
バッジ（進捗確認・修了証）	15

はじめに

私立大学図書館協会東地区部会のオンデマンド研修の受講方法を説明します。この研修システムはMoodleというLearning Management Systemを利用し、登録者にはいつでもどこでも学べる環境を提供することを目的に開発されました。

オンラインで提供される教材を視聴するだけでは、実務能力として技術を身につけることは困難です。このシステムでは、課題に取り組んだり、受講者同士のディスカッション等を通して知識とスキルをアップしていく構成になっています。

教材作成及び指導はNPO法人大学図書館支援機構が行います。不明な点などありましたら、遠慮なく「質問箱」機能(p.9参照)を使って問い合わせてください。

なお、随時お知らせを「サイトニュース」で行います。少なくとも毎週1回は「サイトニュース」を確認してください。

動作環境

インターネットが使用可能なPCおよび、Tablet, Mobileに対応しています。ただし、Mobileで動画の視聴ができない場合があります。

PCの場合のブラウザについて、ChromeもしくはIEでご利用ください。Firefoxでは動画の音声自動的に開始してしまうことがあります。

どの場合も下記のURLからご利用ください。

<https://jaspul-e.org/moodle/>

※httpではアクセスできませんのでご注意ください。

申し訳ございません、セキュリティ上の理由から、httpsアクセスのみ許可されています。

1

ログイン

受講するためにはユーザーアカウントを取得してください。以下、PCから利用する場合の画面で説明します。

登録

アカウント設定には下記の項目が必要です。

- 姓名
- メールアドレス
- パスワード (少なくとも 8 文字, 少なくとも 1 個の数字, 少なくとも 1 文字の小文字, 少なくとも 1 文字の大文字, 少なくとも 1 文字の「*」 「-」 「#」 のような非英数字)

ログイン

1. 下記URLにアクセスします。

<https://jaspul-e.org/moodle/>

2. ユーザ名, パスワードを入力して, 「ログイン」 ボタンをクリックします。

ブラウザのクッキー設定は有効にしてください。
最初にログインした時にパスワードを変更してください。

jaspul e-learning 日本語 (ja) あなたはログインしていません。

私立大学図書館協会東地区オンデマンド研修サイト

Home サイトにログインする

ログイン

ユーザ名

パスワード

ユーザ名を記憶する

あなたのユーザ名またはパスワードを忘れましたか?

ブラウザのクッキー設定を有効にしてください。 ?

2

受講の流れ

ログイン後「Home」画面でコース一覧が表示されます。

終了する際は、画面右上のプルダウンメニューから「ログアウト」を選択してください。

コースの全体構成

この研修は「図書の目録」です。この中に以下の3つのコースが用意されています。コースはそれぞれ4週間の研修プログラムになっています。基本的には第1週から第12週の順に進めていきます。動画教材のみ視聴することはいつでも可能です。

コース	週	概要
目録の基礎	1週～4週	目録の基本的な考え方を学びます
和図書の目録	5週～8週	和図書の目録の録り方を説明します
洋図書の目録	9週～12週	洋図書の目録の録り方を説明します

各コースの基本的な流れ

- 教材（動画）の視聴
- ↓
- 各課題（ディスカッション，理解度テスト，書誌作成）
- ↓
- 各課題に対する添削
- ↓
- 修了証の発行

* 以下，画面展開はオレンジ色矢印で示します。

Home画面

終了する際は、画面右上のプルダウンメニューから「ログアウト」を選択します。（ブラウザを閉じたり、PCをシャットダウンすると自動的にログアウトします。）

分からないことがあったら、「質問箱」に投稿してください。質問箱の使い方はディスカッションの項を参照してください。

「サイトニュース」は常時チェックしましょう！

この画面から各コースを選択し、受講します。

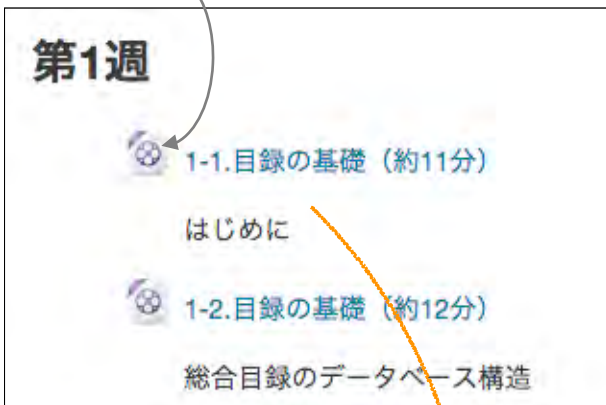
画面左のナビゲーションは、表示を「隠す」または「ドックする」（左に最小化する）ことができます。

ナビゲーションの「**Home**」をクリックすると、この画面に戻ります。

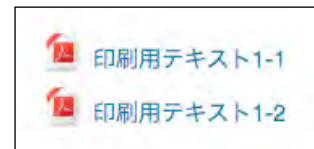
教材の視聴

毎週2-3の動画教材を視聴します。それぞれ15分～25分程度です。シークバーで戻したり，途中で停止したり，繰り返し見直すことができます。PDF形式の「印刷用テキスト」が，各週の最後に用意してありますので，必要に応じて利用してください。

このアイコンは動画教材です。



- ▶ ネット環境によって，動画再生までに時間がかかる場合があります。
- ▶ 文字が多いので全画面での視聴をおすすめします。
- ▶ 印刷用テキストは動画部分です。ノートとしてお使いください。



スタート・ストップ

シークバー

音声

全画面・全画面の終了



質問箱

質問箱もフォーラムモジュールを使用しています。



The screenshot shows the Jaspul e-learning forum interface. At the top, there is a navigation bar with 'jaspul e-learning' and '日本語 (ja)'. The main header reads '私立大学図書館協会東地区オンデマンド研修サイト'. Below the header, there is a search bar and a 'フォーラムを検索する' button. On the left, there is a 'ナビゲーション' sidebar with a tree view including '質問箱'. The main content area has a '質問箱' header and a message: '分からないことがあったらここに記入してください。' Below this is a button '新しいディスカッショントピックを追加する'. A table lists discussions:

ディスカッション	ディスカッションの開始	返信	最新の投稿
オンデマンド研修サイトについて	高野 真理子	1	受講者 テスト 2017年 03月 22日(水) 14:14
教材・内容について	高野 真理子	0	高野 真理子 2017年 03月 22日(水) 14:05

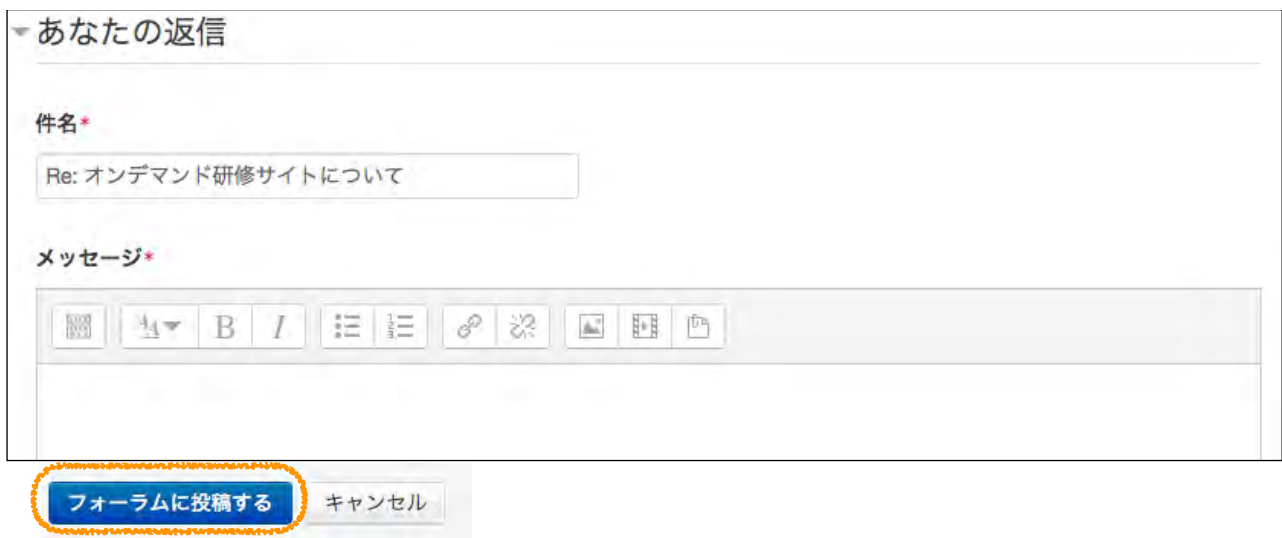
このオンデマンド教材サイトへの質問，教材の内容の質問それぞれについて，記入できます。また，その他の質問があれば，「新しいディスカッショントピックを追加する」をクリックしてください。



The screenshot shows a forum thread titled '教材・内容について'. At the top right, there is a dropdown menu '返信をスレッド表示する'. The main content of the thread is:

オンデマンド研修サイトについて
2017年 03月 22日(水曜日) 14:12 - 高野 真理子 の投稿
オンデマンド研修サイトについての質問はここに返信してください。

At the bottom right, there is a 'パーマリンク' link and a '返信' button, which is circled in orange.



The screenshot shows the 'あなたの返信' (Your Reply) form. It has a '件名*' (Subject) field with the text 'Re: オンデマンド研修サイトについて'. Below it is a 'メッセージ*' (Message) field with a rich text editor toolbar. At the bottom, there are two buttons: 'フォーラムに投稿する' (Post to forum) and 'キャンセル' (Cancel). The 'フォーラムに投稿する' button is circled in orange.

6

レッスン（理解度テスト）

教材を視聴した後にレッスン（理解度テスト）が指定されている場合があります。

事例ファイル

和図書・洋図書の書誌作成のコースのレッスンは、コースページの上にある和図書事例・洋図書事例のファイルを開き、手元に課題図書の情報源を用意してから問いに答えてください。

「フォルダーをダウンロード」をクリック、もしくはpdfを一つ一つクリックして事例をダウンロードしてください。

レッスン（理解度テスト）

このアイコンがレッスンです。レッスンには複数のクイズが含まれます。

第1週から第4週の内容が理解できたでしょうか。不明な点がなかったか、確認するためのテストです。

選択肢の文章の左上の○をクリックして、「送信」ボタンを押すと、○か×の判定と解説の画面になります。

正解の場合は次の問題に進みます。不正解の場合はこの質問画面に戻ります。回答に対する解説が出ますので、よく読んで再度回答してください。

課題2のTRフィールドのタイトル部分の記述について、正しいものを選んでください。

TR: 日常に潜む「偶然」を科学する : たまたま = How randomness rules our lives

TR: たまたまー日常に潜む「偶然」を科学する

TR: たまたま : 日常に潜む「偶然」を科学する

TR: たまたま : 日常に潜む「偶然」を科学する = The drunkard's walk

すべての回答を送信すると結果が表示され、更にユーザレポートを確認することもできます。

目録の基礎の理解度テスト(10問)

おめでとうございます - レッソンの最後に到達しました。

あなたの評点は 10 (10 点中) です。

あなたの現在の評点は 100 点中 100.0 点です。

あなたは 100% のレッスンを完了しました。

100%

[目録の基礎 1週-4週に戻る](#) [評点を表示する](#)

ユーザレポート


ユーザレポート - 受講者 テスト

評定項目	計算済み加重	評定	範囲	パーセンテージ	フィードバック	コース合計への貢献
■ 目録の基礎 1週-4週						
📄 本タイトルは何か	0.00 % (空白)	-	0-100	-		0.00 %
📄 目録の基礎の理解度テスト (10問)	100.00 %	100.00	0-100	100.00 %		100.00 %
Σ コース合計	-	100.00	0-100	100.00 %		-

課題提出

教材を視聴した後に課題が指定されている場合があります。

このアイコンが課題です。



課題5の書誌作成

和図書の課題5の情報源を元に書誌を作成してください。添付の図書書誌コーディング用紙和5JPMARCは参照ファイルのレコードですので、流用作成してください。ファイル名を「和図書課題5_氏名」として提出してください。

なお、リンク先著者名典拠レコードIDは「<DA12345678>」など仮の番号で構いません。

課題6の書誌作成

和図書の課題6の情報源を元に書誌を作成してください。添付の図書書誌コーディング用紙に記述し、ファイル名を「和図書課題6_氏名」として提出してください。

なお、リンク先レコードIDは仮に「<BB11223344>」と記述してください。著者名典拠レコードIDも「<DA12345678>」など仮の番号で構いません。

 [図書書誌コーディング用紙.xlsx](#)

提出ステータス

提出回数	これは1回目の提出です。
提出ステータス	未提出
評価ステータス	未評価
最終更新日時	-
提出コメント	▶ コメント (0)



あなたの提出に変更を加えます。

「課題を追加する」をクリックします。

ここにファイルをドラッグ&ドロップします。（もしくは、ここをクリックすると、ファイルピッカというウィンドウが開くので、ファイルを選択してアップロードすることもできます。）課題を置いたら、「変更を保存する」というボタンをクリックします。

課題6の書誌作成

和図書の課題6の情報源を元に書誌を作成してください。添付の図書書誌コーディング用紙に記述し、ファイル名を「和図書課題6_氏名」として提出してください。

なお、リンク先レコードIDは仮に「<BB11223344>」と記述してください。著者名典拠レコードIDも「<DA12345678>」など仮の番号で構いません。

ファイル提出

新しいファイルの最大サイズ: 1MB / 最大添付: 2



変更を保存する

キャンセル



ファイルをアップロードした後、「課題を提出する」というボタンをクリックします。確認メッセージのチェックボックスをチェックしてから、「続ける」ボタンをクリックすることで、課題が提出できます。

※提出後、登録されたメールアドレス宛に「自動返信メール」が届きます。

提出ステータス

提出回数	これは 1 回目の提出です。
提出ステータス	下書き (未提出)
評定ステータス	未評定
最終更新日時	2017年 02月 1日(水曜日) 11:04
ファイル提出	 課題5図書書誌コーディング用紙和5JPMARC.xlsx
提出コメント	▶ コメント (0)

[提出を編集する](#)

あなたの提出に変更を加えます。

[課題を提出する](#)

この課題を提出した場合、あなたはこれ以上変更できないようになります。

課題を提出する

* 他の人の作品であると私が認めたものを除き、この課題は私自身の作業の結果です。

本当にあなたの作業を評定のために提出してもよろしいですか? これ以上、あなたは変更できないようになります。

[続ける](#) [キャンセル](#)

* マークが付けられたフィールドは必須入力フィールドです。

※アンケートもこの機能で実施します。

バッジ（進捗確認・修了証）

各コース4週間の課程を修了すると、バッジが授与されます。バッジはそれぞれのダッシュボードの画面右に表示されます。ダッシュボードとは、概要をまとめて一覧表示する画面です。



各コースの教材の視聴と課題の提出をした方にのみバッジを授与しますので、それぞれ進捗は下記のようにご自身で確認しましょう。

- 評点がある課題（第2週，第4週）については、画面左の下にある「管理」というメニューをクリックすると一覧できます。
- ディスカッションの投稿と、教材視聴については投稿・視聴記録を一覧することはできません。
- レッスン（第5週から第7週）は、そのレッスンを開くと、下記のように見出しの下に何回チャレンジしたか表示されます。

和図書の通則を理解しよう（4問）

受験：5 ←すでに5回やったということ

バッジが授与された方には、後日私立大学図書館協会東地区部会から修了証が紙媒体で発行されます。